保健だより



2月号 保健室

現在、旭中学校の保健室は、毎日発熱や体調不良の生徒が来 室しています。インフルエンザはA型もB型も混在しています

が、B型が多いです。胃腸風邪で欠席 する生徒もいます。インフルエンザは 急に症状が出ることがあります。体調 不良の場合はマスクをしましょう。 そうでなくても、マスクをカバンに 入れておくとよいでしょう。



2月の保健目標

生活リズムを整えよう(排便)

朝はトイレタイムを作ろう! 野菜や発酵食品を食べて腸を元気に!



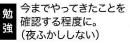


3 段 前日・当日のすごしかた

タ 食べよう。 (油っこいものはさける) 前日



お ゆっくり温まって、 ふ リラックスしよう。 る 湯冷めする前に休 湯冷めする前に休もう。







人は、いつもどおりに。

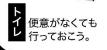
起 早起さい自体。そうでない人は「 いつもどおりに。そうでない人は「 (試験開始の3時間くらい前が目安) いつもどおりに。そうでない人は早めに。



朝 いくぶん軽めに。 (おなかいっぱい食べない)











みなさんが教室で快適に過ごすた めに、学校環境衛生の基準が決め られています。それによると、二 酸化炭素の濃度は1,500ppm以下。 1,500ppmをこえていくと、息苦 しくなったり、頭が重いと感じる ことがあります。

閉めきった教室でたくさんの人が 息をすると増えていく二酸化炭素。 ウイルスや細菌だって増えてい きます。休み時間になったら、 みんなで窓を開けましょう! 5分間全開にして、新鮮な 0 0 空気と入れ替えましょう!



みんなが 「換気は大切」 と思うことが 大事です!

教室を締め切り、暖房をつけたままにしておくと、すぐにこの 値を超えます。常に少し窓を開けておくのも有効です。

保護者様

市内では、インフルエンザによる学級閉鎖が相次いで出ています。本校も、2 学級学級閉鎖の措置をとりましたが、どの学年も心配されるところです。B 型が主ですが、A 型も混在しており、免疫力が下がったところにまた違う型のインフルエンザにかかるということがあります。家では温度や湿度管理、外出後の手洗いやうがいなど、基本となることにご注意ください。なお、学校では、放課ごとにカテキンの入ったお茶を飲むのもいいかと思います。のどを潤し、口腔衛生状態がいいと風邪も引きにくいことがわかっています。睡眠不足などで免疫力をおとさないようにして、インフルエンザを防ぎましょう。

なお、マイコプラズマ感染症も出ています。発熱や咳などの症状があり、受診される場合は、その旨も医師にお伝えください。マイコプラズマ感染症は通常は出席停止扱いにはなりませんが、医師の指示に従ってください。



△キケンがいっぱい ダイジのト

自分の体重や見た目に満足できず、偏った食事や無理なカロリー制限をくり返していませんか?

生殖機能を持つ体へと変 化する10代は、成長過程に おいてとても重要な時期。

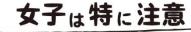
きちんと栄養を摂取できなければ、様々な問題が起こります。



▶ 低栄養で、貧血になったり、疲れやすく なったりします。

▶ 「拒食症」や「過食症」などの摂食障害を引き起こすことも。

★無理なダイエットをすると、筋肉が少なくなり代謝が落ちるため、将来太りやすい体質になるといわれています。



栄養が限られると生命維持を優先し、生 殖機能が切り捨てられ月経がストップして しまう「体重減少性無月経」になる場合が あります。これが続くと将来、不妊症に悩 まされることにもなりかねません。

やせで低栄養状態のお母さんから生まれてくる子どもは、将来生活習慣病になるリスクが高まるという見解も。無理なダイエットは、自分だけでなく次の世代にも影響を及ぼす恐れがあるのです。